



四日市看護医療大学

四日市看護医療大学同窓会報

Vol.8

令和2年11月30日 発行

四日市看護医療大学同窓会事務局

ごあいさつ

四日市看護医療大学同窓会会長 平成23年度卒業 葛谷 直樹

立冬の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

皆様、お変わりなく、お元気でお過ごしでしょうか？

季節も移り変わり、寒さを実感するようになって参りました。

私事ですが、この春から訪問看護に従事し、今までの臨床現場とは異なる職場で看護師としての誇りを胸に日々精進している次第です。

さて、世間では新型コロナウイルスの影響もあり閉鎖的かつ今までの生活とは異なった日々が続いております。

皆様の私生活や職場でも大変な影響を受けていることと思います。

この大変な状況の中で、医療に従事されている皆様は過酷な日々を送っているのではないのでしょうか。皆様、本当にお疲れ様です。

本年度は、同窓会設立10周年を迎える年になりました。同窓会役員一同、同窓会の開催に向け協議を重ねて参りましたが、やむを得ず中止と致しました。

また、大学の大学祭もコロナ禍で中止となりました。

一方で、同窓会役員のご賛同のもと、多くの卒業生が従事しておられる三重県（「新型コロナウイルス克服みえ支え“愛”募金」）・愛知県（「ふるさとあいち応援寄付金」）に対してそれぞれ10万円の寄付をさせていただきました。

現在、コロナ禍ではありますが、この過酷な状況で患者様やご家族に医療を提供するのはもちろんのこと、看護を通して安心や笑顔を届けることができるのは私たちの役目であり誇りであると実感しております。

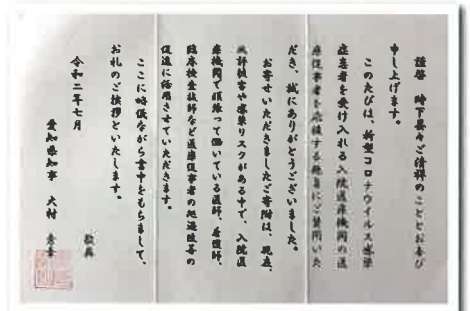
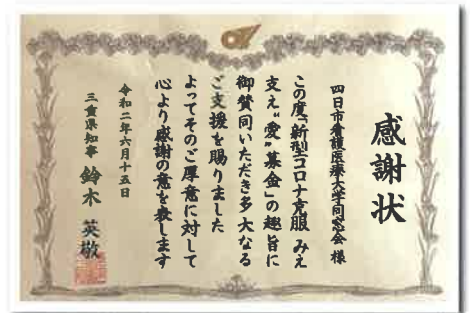
皆様にはかできないこと、看護職としてでなければ対象者の方に提供できないことが多くあると思います。

一刻も早くこの状況が落ち着き、皆様が笑顔で健康に生活が送られることを同窓会役員一同願っております。

そして、また皆様で集まり、共に苦勞をねぎらい、意見交換を通して切磋琢磨できる瞬間を願ってやみません。

短いご挨拶になりましたが、何より皆様が心身における健康にご留意され、また同窓会として皆様に貢献できることを私たち役員一同最大限の協議を行い実施していきたいと考えております。

共に頑張っていきましょう！



大学の現況



創意工夫の大学！

看護学科 学科長 豊田 妙子

卒業生のみなさま おかわりございませんか？ そして、笑顔でいらっしゃいますか？

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策からのスタートでした。入学式も中止、学友会の新人歓迎会も中止、例年4月は賑やかに、晴れやかにスタートするのですが、閑散としたキャンパス！ 4年生の就職活動、3年生・2年生の実習、1年生の大学生生活開始、3月に学位記授与式もなく送り出した卒業生に心を寄せながら、今年度の大学をどうしていくかといった問題が山積していました。

新学科の教員も含め一丸となって、情報収集を行い、遠隔授業実施へかなりのスピードで準備いたしました。ほぼ、全員が手探り状態ではございましたが、5月には遠隔による授業を開始いたしました。受講する学生の声を聞きながら、実施した教員間での工夫を共有しながらの半年間でした。しかし、夏休みには、在学生が1年生に向けて、オンライン交流会を実施、現在、遠隔と対面のハイブリットの授業を展開しています。

このように卒業生のみなさまが、築いてくださった探究、創意工夫の姿勢は、しっかりと受け継がれています。卒業生のみなさま、この「創意工夫の母校」へ、ぜひ足をお運びください。教職員みんなでお待ちしています。

新任教員

【令和2年4月】

平良美栄子准教授（基礎）、松田陽子講師（精神）、馬場佳理助手、岡村勇飛助手

退任教員

【令和2年3月】

豊島泰子教授（地域）、畑中純子教授（地域）、細川さやか准教授（母性）、小笠原ゆかり准教授（基礎）
児屋野仁美助教（精神）

「コロナ渦に負けるな！」新学科29名が仲間入り

臨床検査学科 学科長 高崎 昭彦

令和2年4月、「臨床検査学科」がスタートしました。いまだ終わりが見えないコロナ渦の中、1期生29名が「リモート講義」に奮闘しております。中部地区初の文部科学省指定校、臨床検査技師と細胞検査士とのダブルライセンス取得など他校にはない数々の特色を掲げ、スタートしました。看護学科の先生方のご協力のおかげで看護学科との合同講義なども数多く開講でき、学生もよい刺激を受けつつ「チーム医療」を学んでおります。ようやく後学期から制限付きですが対面講義も始まり、「新しい顔」が教室に揃いました。「逆境をプラスに」を合言葉に頑張っています。3年次には臨地実習で皆様の施設にお世話になるかと思っております。そして4年後になりますが、皆様の母校である四日市看護医療大学卒の「臨床検査技師（細胞検査士）」が様々な施設でお世話になるかと思っております。29名の「新しい顔」に温かいご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新任教員

臨床検査学科

高崎昭彦教授、井上 孝特任教授、東川 薫特任教授、伊藤康宏教授、森 啓至教授、千原 猛教授、星野真理教授、山口央輝准教授、杉浦 諭准教授、小菅優子准教授、澤田浩秀講師、大島 茂講師、榎本喜彦講師、鈴木真紀子講師、加藤泰宏助手





四日市看護医療大学大学院 看護学研究科（修士課程） 院生募集

卒業生の皆さん、自分自身の将来について考えてみませんか！

研究科長 萩 典子

今まで誰も予想のしなかった状況が世界で起こっています。特に医療現場で、専門職である看護職の役割と人々の期待は想像以上に高まっています。皆さんは、保健・医療・福祉の最前線で難渋、奮闘していることと思います。大きな変化の中、自分自身の今後のキャリアについて一度、考えてみませんか。

本学大学院修士課程では「修士論文コース」と「専門看護師（CNS）コース」を設け、複雑な健康問題の解決に向けて、必要な能力の向上に取り組むことができる人材の育成に取り組んでいます。様々な制度を利用し、多忙な仕事を継続しながら学べるような教育環境を整備しています。

この機会に新たな目標をもってチャレンジしてみませんか。まだ具体的な目標を持っていない方もいらっしゃると思いますが、本学大学院の進学を考えてみませんか。ぜひ一度、ご相談下さい。教職員一同、心より歓迎いたします。

お問い合わせ先：入試広報室 Tel：059-340-0707 / E-mail：nyushi@y-nm.ac.jp

入学試験案内

出願期間	試験日
2021年2月8日(月)～2月15日(月) [締切日必着]	2021年2月20日(土)

卒業生特典

1. 入学検定料 35,000円 ⇒ **25,000円**
 2. 入学金 200,000円 ⇒ **100,000円**
 3. 授業料(年額) 750,000円 ⇒ **375,000円**
- ※授業料は修業年限2年の場合の年額

コース・分野

コース	専攻領域・分野	
修士論文コース	看護学実践分野	基礎看護学
		在宅看護学
		看護管理学
	産業看護学分野	産業看護学
	看護学実践分野	母子支援看護学
		急性看護学
		慢性看護学
老年看護学		
	精神看護学	
専門看護師（CNS）コース	看護学基盤分野	急性看護学（急性・重症患者看護）

※専門看護師（CNS）コースは、日本看護系大学協議会より専門看護師教育課程として認定されています。

※専門看護師（CNS）コースは、2021年度より38単位に移行予定です。

※職業を有している等の事情により、標準の修業年限（2年）で修了が困難な方に対し、在学期間3年の長期履修制度を設けています。

設置看板のお礼

同窓会の皆様

向寒の候、ますますご清栄のことと存じます。

平素は四日市看護医療大学学生及び卒業生のため、ひとかたならぬご協力を たまわり厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度は本大学名の看板の寄贈をいただき、看護棟の東面に設置をさせていただきます。

学内外の関係者から「大学名が一目でわかるようになり素晴らしい」とのご感想を多々いただいております。

誠にありがとうございました。

今後とも四日市看護医療大学の発展に向け、温かいご支援とご協力をたまわりますよう心からお願い申し上げます。

四日市看護医療大学 事務局長 室町 律雄

決算報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位 円)

	費目	金額	備考
収入の部	前年度繰越金	20,051,549	
	会費収入	3,570,000	同窓会費119名分
	雑収入	23,162	貯金利息・総会参加費分
	合計	23,644,711	

	費目	金額	備考
支出の部	会費	60,050	暁学園同窓会費
	同窓会会報費	361,220	印刷、郵送代等
	卒業記念品費	180,240	袱紗、花
	母校応援費	2,773,430	看板
	卒業生サポート	769,938	卒業生演習用機器
	総会費	529,302	施設利用料、その他
	ホームページ運営費	229,444	
	雑費	150,629	役員会、事務運営
	小計	5,054,253	
	次年度繰越金	18,590,458	
合計	23,644,711		

同窓会役員

会長	葛谷 直樹	(平成23年度卒業)
副会長	近藤あおい	(平成22年度卒業)
〃	竹本 史佳	(平成24年度卒業)
理事(書記)	達 晴香	(平成26年度卒業)
〃	山平 佳奈	(平成28年度卒業)
理事(会計)	下田 楓子	(平成29年度卒業)
〃	塩見 敦哉	(平成30年度卒業)
理事(監査)	伊藤 愛美	(平成25年度卒業)
〃	福持 愛佳	(平成25年度卒業)
理事(事務局)	寺尾 亮平	(平成23年度卒業)

理事	小嶋 まり	(平成22年度卒業)
〃	中村明日香	(平成23年度卒業)
〃	城島 三愛	(平成23年度卒業)
〃	新田 悠介	(平成25年度卒業)
〃	安達 菜月	(平成25年度卒業)
〃	田路 康恵	(平成26年度卒業)
〃	利見樹良莉	(平成27年度卒業)
〃	山門 美結	(平成28年度卒業)
〃	石井 優	(令和元年度卒業)

編集後記

同窓会理事 寺尾 亮平 (平成23年度卒業)

11月に入り、朝晩はめっきり寒くなってまいりました。同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。本年度は、コロナ禍で医療に従事されている皆様の多くは大変な毎日をお過ごしのことと存じます。本年度は、同窓会や大学祭の中止に伴い同窓会報に関しましてもこのような例年とは違う形式でお届けさせていただきました。

一方で、同窓会役員一同、このような状況下であっても、卒業生の皆さまが健康に留意され、再び同窓会でお会いできる日を楽しみにしております。今後とも、同窓会に関しましてご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが、以前ご案内した通り同窓会のホームページを開設しておりますのでぜひご覧ください (<http://y-dousoukai.com/>)。また、住所変更の返信はがきを同窓会会報に同封させていただきます。住所等を変更された方は是非ご協力をお願い致します。